

# 島尻地区ミニバスケットボール大会申し合わせ事項

島尻地区ミニバスケットボール連盟

## I 大会運営に関すること

- 1 島尻地区ミニバスケットボール連盟（以下島尻ミニ連と称す）主催の大会は、連盟役員及び全チームの指導者が協力し運営にあたるものとする。
- 2 各チームの代表者は、朝のミーティングに遅れないようにする。（基本は8時45分）
- 3 各チームは、各会場の開会式（開始式）に遅れないようにする。
- 4 優勝旗（カップ）返還のあるチーム（前年度優勝チーム）は、準備して参加すること。
- 5 選手宣誓は、抽選で割り当てられたチームとする。（別紙参照）
- 6 会場は、1日目：4会場、2日目：2会場、3日目：1会場とする。（原則）  
※運営上の都合等で増やす場合もある。
- 7 初日の会場接待については、会場校の父母会の協力を得て行う。  
二日目以降の会場接待に関しては、勝ち上がりチーム父母会にて行うものとする。
- 8 競技中のケガについては、各チームで対応する。
- 9 競技場（体育館内）及び施設内外での飲酒、フロアでの飲食は禁止します。  
（特に、ガムは厳禁）
- 10 会場の清掃については、会場責任者の指示に従って各チーム責任を持って行ってください。  
尚、清掃の際に出てきたゴミは、各チームで持ち帰ること。
- 11 体育館の開場は、開会式（開始式）の1時間前からとする。  
二日目以降は試合開始の1時間前とする。
- 12 開会式（開始式）前のコート使用は、会場校のチームのみとする。
- 13 会場校は原則として男女のうちのどちらかを会場責任者として会場に残すことができます。  
その場合、抽選の前に男女のどちらが残るかを指定すること。  
但し、5年生以下大会、4年生以下大会は男女同一会場とする。
- 14 チーム表示は各チームで持参する。（2枚）

## II 競技に関すること

- 1 日本バスケットボール協会ミニバスケットボール競技規則に準ずる。
- 2 組み合わせ番号の若いチームは、テーブル・オフィシャルに向かって右側のベンチとし、ユニフォームは淡色（白）とする。
- 3 ユニフォーム番号は濃淡2着準備する。（2023バスケットボール競技規則P16参照）アンダーガーメント、Tシャツを着用する場合は、ユニフォームと同色を着用する。また、ソックスは全てのチームメンバーが同じ主となる色でデザインされたものを着用する。体育着に番号をつけて、白のユニフォームとするの也可。
- 4 ユニフォームに不備が生じた場合は、20対0からゲームを開始する。
- 5 試合に出場できる人数は、最大15人までとする。（県大会も同様）
- 6 試合においては、コーチライセンスを必ず携帯し、ライセンスを持っている人が、選手に指示を出すことができることとする。
- 7 試合に参加するチームにおいては、必ず帯同審判・コミッショナーを申込用紙に記入し、大会運営に協力すること。（尚、審判とコミッショナーは兼ねてはいけない）
- 8 離島校、小規模校の場合、男女混成チームを認めその場合、男子チームとする。
- 9 メンバー表は、朝のミーティングの際に必要な枚数、提出する。（本大会指定の用紙）

- 10 試合開始予定時刻より15分過ぎても10人のプレイヤーが揃わず、用意が整わない場合は20対0で相手チームの勝ちとする。
- 11 第1試合の審判及びテーブル・オフィシャルズ(TO)は、第3試合のチームが行うことを原則とする。TOは、組み合わせ番号の若いチームが行う。
- 12 試合間は10分間とする。**ゲーム前のウォームアップを自チームのベンチ前のハーフコートで行う。(2023バスケットボール競技規則P22参照)**ゲーム前のハーフタイム中の練習は認めない。
- 13 かけ声(円陣)を行うチームは、試合開始3分前のコール直後に行うこととする。(自チームベンチ前)
- 14 試合開始1分前コールで自チームのベンチにもどる。
- 15 ~~試合前、試合終了、整列した際に相手チームと握手をする。~~ (感染症拡大防止のため)
- 16 試合終了後の挨拶は、キャプテンのみが代表して行う。

### Ⅲ 会場使用について

- 1 大会に参加するチーム関係者及び役員は、他の迷惑にならないように指定された駐車場へ駐車すること。
- 2 各チームともゴミ袋を持参し、弁当箱、ペットボトル等のゴミは持ち帰り下さい。(玄関等のゴミ箱には入れないように厳守)
- 3 体育館へは、外履きで入らないようにしてください。
- 4 各チームとも、所持品、体育館シューズ、外履き等の管理は責任を持って行ってください。盗難、忘れ物には十分に気をつけて下さい。(大会主催者では、責任を持ちません)
- 5 体育館の器物を破損しないよう、十分気をつけてください。消火器にはふれないで下さい。
- 6 小学校の体育館を使用する際、学校内にある施設をいたずらしたり破損しないようにして下さい。

### Ⅳ 参加上の注意

※ 大会に参加するチームの関係者並びに観戦者は以下のことに気をつけてください。

- 1 選手の心得
  - ① ステージへの出入りは禁止です。
  - ② 履き物の整理はきちんとし、荷物も含め、なくさないようきちんと管理して下さい。
  - ③ トイレへはスリッパに履き替えて入り、落書きは厳禁です。
  - ④ チームで用意した水分以外の飲食は体育館内では禁止です。ガム、菓子等は厳禁。
  - ⑤ 体育館内はきれいに使用します。ゴミは各自チームで持ち帰ります。
  - ⑥ 体育館以外へは体育館シューズを履き替えて下さい。
  - ⑦ 開会式へもユニフォーム又はチームTシャツ等で参加します。
  - ⑧ 会場校敷地内の器物を破損しないように、十分注意して下さい。
  - ⑨ 選手以外は1階フロアに降りてはいけません。リング後方は特に厳禁となります。
  - ⑩ 競技場以外でのボールを使用しての練習は禁止します。
  - ⑪ 1回戦で敗退した場合、次の試合のテーブル・オフィシャル。終了後の帰宅は認めます。但し、チーム関係者1名は大会終了まで運営に関わる。
  - ⑫ ~~オフィシャルの得点板係はモップがけを行う。~~  
(タイムアウト時はペイント、各クォーター間はオールコート)

- ⑬ 履き物は、控え場所に持っていくようにする。  
(靴箱に入れたり、玄関に置きっぱなしにしない。)

## 2 チーム関係者の心得

- ① 各チームは開会式、朝のミーティングに遅れないようにして下さい。
- ② 帯同審判は、審判着及び笛を必ずご用意下さい。(服装は、審判用シャツ、黒色の長ズボン、黒色のソックス及び黒色のシューズを着用することが望ましい。)  
※審判員同意の下で、夏季におけるハーフパンツ着用は熱中症対策の観点から認める。  
ただし、ベスト8以上では、長ズボン着用となる。
- ③ 所持品はチームで保管し、盗難や忘れ物に十分注意して下さい。
- ④ ゴミは各チームで、責任を持って持ち帰って下さい。
- ⑤ 初日に敗退したチームの指導者及び帯同審判員は、2日目の運営(コミッショナー等)に当たりますので必ず参加するようにして下さい。
- ⑥ 競技終了後、全員で片付けに当たりますので、子どもたちのご指導お願いします
- ⑦ 審判の判定に対して文句や不平を言わないようにご指導下さい。

## 3 観戦者の心得

- ① 車は、指定された駐車場へ駐車すること。会場校周辺や他の車へ迷惑にならないようにして下さい。(駐車スペースが限られているため、できるだけ乗り合わせで来て下さい)
- ② 体育館内での飲酒、飲食は禁止です。
- ③ 選手への差し入れは、体育館外で与え、ゴミは各チームで持ち帰って下さい。
- ④ 灰皿が備えてある場所以外での喫煙は禁止します。(校舎・校庭内は基本的に喫煙禁止)
- ⑤ ラッパ、ベルなど、鳴り物入りの応援は禁止します。  
※ 規律正しい応援をするように、各チームでの指導をよろしくお願いします。
- ⑥ 会場敷地内の器物を破損しないように、十分注意して下さい。
- ⑦ 所持品等、盗難や忘れ物に十分注意して下さい。
- ⑧ 履き物は、会場の靴箱や玄関に置き放しにしないで各自で管理して下さい。
- ⑨ 舞台の上での応援が認められている時は、場所を守り、床に座って応援して下さい。
- ⑩ 小さい子の管理は保護者で行って下さい。(倉庫などで遊ばないようにして下さい。)
- ⑪ 試合中、フラッシュを用いての写真撮影、ビデオ撮影はしないようにして下さい。  
※ 上記の確認事項(選手・観戦者、チーム関係者)を責任を持って伝達下さい。

## V 審判に関すること

- 1 各チームの帯同審判員は、審判着の着用(審判用のシャツ、黒色の長ズボン、黒色のソックス及び黒色のシューズ)  
※審判員同意の下で、夏季におけるハーフパンツ着用は熱中症対策の観点から認める。ただし、ベスト8以上では、長ズボン着用となる。
- 2 ゲーム開始までの10分間に、次の事を確認して下さい。
  - ・スコアシートの記入状況、コーチサインの確認。
  - ・各チームのゲーム用ボールの持ち寄り、試合球の確認。
  - ・3分前、1分前の合図。
- 3 クォーター間の1分間は、メンバーチェンジタイムとしてとらえ、速やかにメンバーチェンジ

を行い、次のクォーターを開始して下さい。

- 4 ハーフタイムの5分間で、スコアシート、得点の確認する。
- 5 ゲーム終了後、ただちに次の試合開始時間（10分間）を計測開始し、スコアシートを確認してから本部まで提出して下さい。
- 6 会場により、スローインに支障がある場合は、ディフェンスを1 m程度後方へさがるように指示して下さい。（スローアーから半径1 m）

## Ⅵ 指導者の心得について

- 1 試合開始前には、相手コーチと握手等で交流を図る。
- 2 試合の開始前には、審判・テーブルオフィシャルに礼儀正しく挨拶する。
- 3 必ず指導者から審判に握手を求める。
- 4 指導者は、子どもの模範となるような行動及び言動を取ってください。特に「相手チームに威圧を与えるような言動」「ルールに則らない行動」「ゲーム中にコート内に入る行為」等がないようににしてください。
- 5 選手への試合中の殴打・暴力（言葉も含む）行為は、絶対に許されるものではないためその軽重に関わらず、ただちにテクニカル・ファウルとなる。
- 6 ベンチの椅子を蹴ったり、物を投げたりする行為は、その軽重に関わらず、ただちにテクニカル・ファウルとなる。
- 7 審判に対しての礼節を欠いた言動は、ただちにテクニカル・ファウルとされても致し方ない。
- 8 選手への殴打・暴力（言葉も含む）行為は、島尻ミ二連としても絶対に許されるものではないと考えています。そのため暴力行為（子どもを傷つけるような言動及び行動）が見られた場合は、TO主任や大会本部は速やかに指導を行うものとする。